

医師の紹介

今年度、着任した医師を紹介します。
どうぞ、よろしく願いいたします。

三苦純子 ●みとま じゅんこ

専門・得意分野 運動器を中心としたリハビリテーション

資格等 日本整形外科学会認定専門医
日本リハビリテーション医学会認定専門医

趣味特技 サイクリング

Message

効率的なリハビリテーションを集中的に行い、患者さんが今できる120%の力を引き出します。加えて退院後、不安なく生活の場に戻れるよう、病棟のスタッフともどもサポートいたします。



Message

丁寧な診療とわかりやすい説明を心がけていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

清水ふき ●しみず ふき

専門・得意分野 斜視、弱視

資格等 日本眼科学会認定専門医

趣味特技 編み物、旅行、甥っ子たちと遊ぶこと



CONTENTS

- 医師紹介
- 炭酸ガスによるカテーテル検査・治療
- トピックス

小松市 特定健診 長寿健診

健診
センター

6月20日土～9月15日火 (日曜健診/8月23日 午前7時30分～9時30分)
実施日/月・水・金 午前9時～11時
要事前予約 ☎0761-50-2000 (午前11時～午後4時)

芦城
クリニック

6月20日土～9月15日火 実施日/月～金 午前9時～11時 午後2時～5時
(日曜健診/7月12日 午前7時30分～9時/9月6日 午前8時～10時)
要事前予約 ☎0761-23-0011

加賀市特定健診

健診
センター

平成27年6月1日(月)～平成28年1月29日(金)
実施日/月曜～金曜 午前10時～11時
要事前予約 ☎0761-47-1216

【対象年齢：40～74才】

炭酸ガスによるカテーテル検査・治療

※基本的には冠動脈ではなく末梢血管（腎、大腿動脈にほぼ限定される）が対象です。

造影剤のリスクを軽減

循環器内科では、虚血性心疾患（狭心症など）や閉塞性動脈硬化症（足の血管が詰まってくる病気）、腎動脈硬化症（腎臓への血流が不良になる病気）などの検査・治療を行っています。検査として、外来で出来る造影CT検査、入院で行うカテーテル検査などに対応しています。どちらの検査においても造影剤というお薬が必要となります。腎機能が正常な患者様には比較的安心して使用することが可能です。

しかし、患者様の中には造影剤アレルギーの方や、高度な腎機能障害のため多くの造影剤使用を控えたい方もいらっしゃいます。これらの患者様は、症状で困っていても検査ができないケースがありましたが、炭酸ガスを用いることにより検査・治療を比較的安全に行えるようになりました。

やわたメディカルセンターでは昨年12月に初めて大腿動脈の血管閉塞性病変に対して、炭酸ガス造影によるカテーテル治療を行いました。この治療は、腎機能に優しく、腎臓病の方や、造影剤アレルギーの方でもカテーテル検査・治療が行えます。



カテーテル治療の様子
左が居軒科長、右が琴野医長

造影剤には副作用がある

これまでのカテーテル検査・治療では造影剤が用いられてきましたが、造影剤による副作用は多岐に渡り、場合によっては生命に関わる可能性もあります。過去の調査の報告により副作用の発現率は様々ですが、造影剤によるアレルギーや嘔吐等、何らかの副作用発現率は3.13%、重篤な副作用発現率は多くて0.04%といった報告もあります。（表1 表2）

表1 アレルギー要因による副作用発生の割合

危険因子	対象群	副作用発現率
造影剤副作用歴	あり	0.18%
	なし	0.03%
喘息	あり	0.23%
	なし	0.03%
心疾患	あり	0.1%
	なし	0.03~0.05%
アレルギー歴	あり	0.1%
	なし	0.03%

***危険因子があればリスクが3~10倍になる。**

表2 一般的な造影剤の副作用発現率

調査例数	168,368例	発現率
総副作用	5,276件	3.13%
重篤な副作用	70件	0.04%
極めて重篤な副作用	6件	0.004%
死亡例	1件	0.0007%

***一般的な造影剤の副作用発現率は3.13%、重篤な副作用発現率は0.04~0.004%と考えられる。[造影剤腎症(CIN)を除いて]**

また、造影剤使用後に、腎機能が悪化する造影剤腎症(CIN)を引き起こす可能性は少なくとも5%前後で、もともとの腎機能、糖尿病合併、ループ利尿剤使

用の有無、心不全状態かどうか、造影剤腎症の可能性を後押しすると言われています。

しかし、逆に造影剤腎症を恐れるあまり必要な造影検査を行わないことは、患者様のデメリットにつながるという報告もあり、必要なタイミングで検査をお勧めしております。ただし高度な腎機能障害を有している場合や、過去に造影で重篤なアレルギー症状を来したことがある患者様に対して、医師は造影剤の使用を躊躇します。

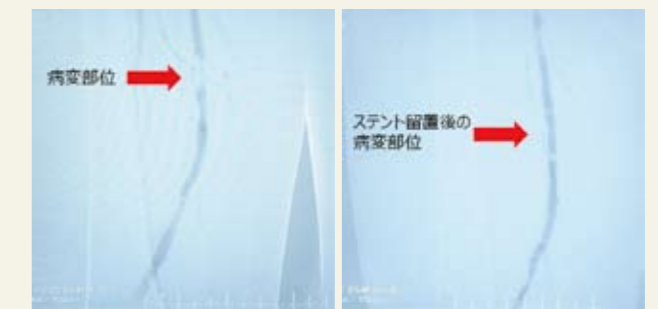
血液に溶けやすく 体外に排出される炭酸ガス

なぜ造影剤の代わりに炭酸ガスを使うのでしょうか。炭酸ガス(二酸化炭素CO₂)は酸素の25倍ほど血液に溶けやすく、体外に排出されやすいという特徴を持っています。そのため血液中に注入しても、すぐに血中へ拡散し、空気注入で起きうる「空気塞栓」は起こらなと予想され、古くから検査方法の一つとして行われてきました。数々の研究(表3)からアレルギー反応はほとんどなく、呼気中に排泄されるため長期的な副作用もほとんどないと考えられています。

表3 造影剤腎症(CIN)の発現率(過去の調査による)

報告者	報告年	検査種類	対象者平均クレアチニン値	CIN発症率
kuhn's PREDICT study	2008	CT	1.5	5~6%
Thomsen's ACTIVE trial	2008	CT	1.7	5~7%
Barrett's IMPACT study	2006	CT	1.6	4%
Haveman's	2006	CT	1.0	2%
Becker's	2005	CTA	2.1	9%
Naijar's	2002	CT	0.9	2%
LIMA's	2010	CTA/CTP	1.0	5%

造影剤と比較すると解像度が劣る(見えづらい)というデメリットはありますが、腎機能障害の合併や、造影剤アレルギーにより治療を断念していた患者様にとっては適切な治療が行われることとなります。



治療前の炭酸ガスによる造影の画像

治療後の炭酸ガスによる造影の画像

リスクの低い検査・治療

炭酸ガス造影によるカテーテル検査・治療は、石川県内全ての医療機関でできる検査ではなく南加賀地区では現在、当院のみが行える検査です。当院では2014年12月から2015年3月までに合計8回の炭酸ガスを用いた検査・治療がなされましたが、合併症は認められず、腎機能が悪化した患者様はいませんでした。

さらなる安全性を確立するため、術前に個人のガスの交換能力を測定し、術中も呼気中の炭酸ガス濃度を測定しながら検査・治療を行います。

当院では、患者様の疾患を総合的に診て、患者様の立場に立った満足度の高いサービスを、これからも提供し続けて参ります。

担当医/循環器内科 医長
ことのしひろ
琴野巧裕



2015年4月

新生!やわた健康スタジオ

やわたデイスタジオ(通所介護)がやわた健康スタジオ(通所リハビリテーション)と統合

やわた健康スタジオは医師、看護師、作業療法士、理学療法士、介護福祉士などの多職種が一丸となり、利用者様の心と身体の状態を改善しながら、生活状況の向上を図ります。

安心、安全、そして笑顔あふれる、生きがいのある充実した在宅生活が送れるよう支援します。

	対象者	サービス時間	サービス内容
 アクティブライフスタジオ 本館4階	主に要支援の方	1.5時間	主に集団型
 ベターライフスタジオ 本館5階	主に要介護の方	6~8時間 (一部2~3時間)	ご希望と必要に応じての個別型

2015年4月

相談窓口の場所が変更になりました。

医療費や退院後の社会復帰

① 医療福祉相談

- 医療費相談や各種年金・手当の申請について
- 障害者手帳申請、家庭生活・職業復帰について
- 転院の相談 など

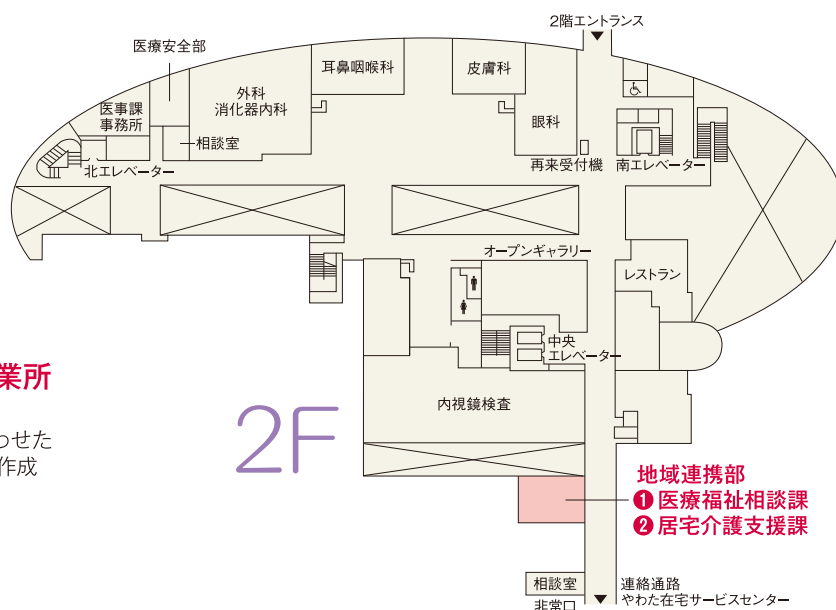
管理者 課長 林 真紀
主任 濱田希佳

介護や高齢者の生活のこと

② やわた居宅介護支援事業所

- 介護認定の申請
- 介護認定を受けた方の要望に合わせたケアプラン(介護サービス計画)作成
- 介護保険施設との調整
- 介護についての相談 など

管理者 主任 前野典子



2015年6月

平成27年度宿泊型新保健指導試行事業を受託しました。

厚生労働省が糖尿病予防を目的に、平成27年度新規事業として宿泊型新保健指導試行事業を実施し、特定医療法人社団勝木会を含む全国23団体が採択されました。勝木会では、やわたメディカルセンター健診センターで事業所健診を受診し、選定基準に該当した方の中から13名に参加いただきました。

北陸新幹線飯山駅下車、長野県北志賀や渋温泉周辺で1泊2日(6/26(金)~27(土))の健康セミナーに参加したあと、6ヶ月間の継続支援ではスポーツコミュニティダイナミックを利用しながら、保健師や管理栄養士が生活改善をサポートし、効果を検証します。

基本理念

あなたの健康が私たちの願いです。

~ Your Wellness is our dearest wish ~

世界中の人々が、お互い健康で、幸せをわかちあえるために私たちは日夜努力をつづけます。あなたの心と身体と環境を満足のゆく状態にするお手伝いをどうか私たちにさせてください。

※Wellness: ウェルネスとは身も心も、家庭や地域、環境もイキイキ、はつらつとしていること。また、そうあるよう日々こころがけ、行動すること。意気軒昂、前向きに、主体的に生きる、がキーワード。

基本姿勢

人を信じ、人を大切にします。

相手を信じ、自分を信じ、お互いに信頼しあう姿勢を基に、その個性や人格を大切に、自らの最大限の力量を持ってサービスに当たることが、私たちの基本姿勢です。そのために、自らの健康・教養・品位・技術を高める努力を惜しみません。



入院患者様アンケート結果

実施日 平成26年10月1日～
平成26年12月12日

対象 上記期間の入院患者様

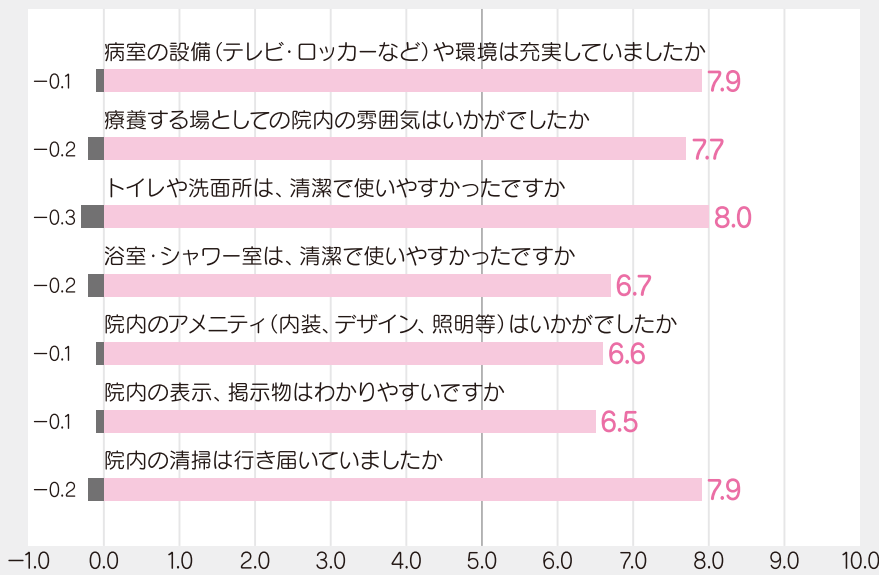
回収率 41.0%
(延べ502名中206名から回答を
いただきました。)

〈集計方法〉 1～8までは回答内容により

- 満足…………… 10点
- やや満足…………… 5点
- どちらとも言えない… 0点
- やや不満…………… -5点
- 不満…………… -10点

として換算し平均点を算出しています。

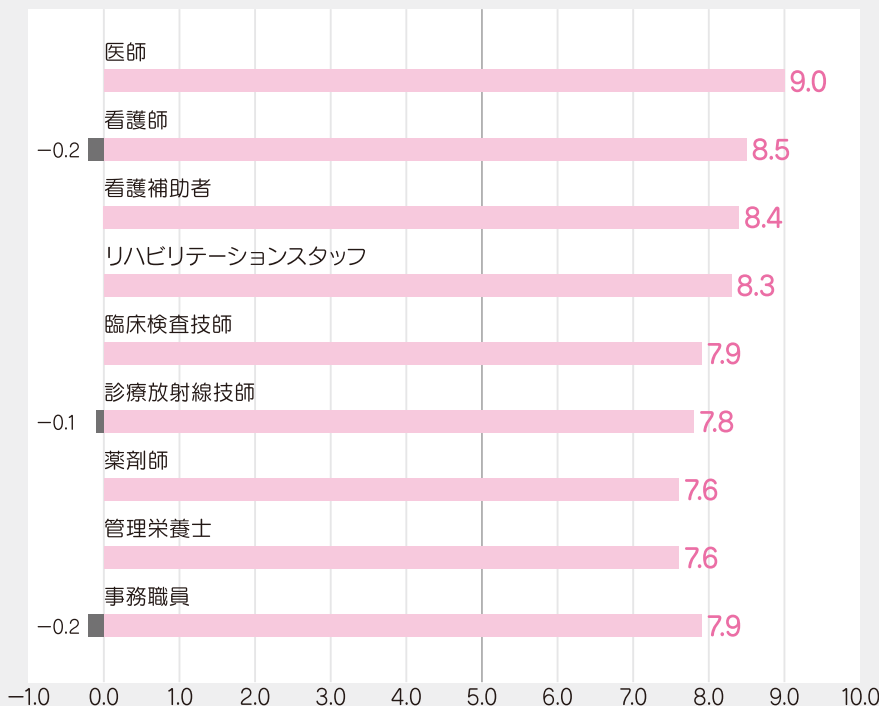
1 施設・設備について



全体的に高い評価をいただきました。

院内の清潔について、不特定多数の人が使用するトイレ・洗面所や、生活スペースの中心であるベッド周辺については清掃担当者だけでなく、職員全員が清潔に気を配っています。

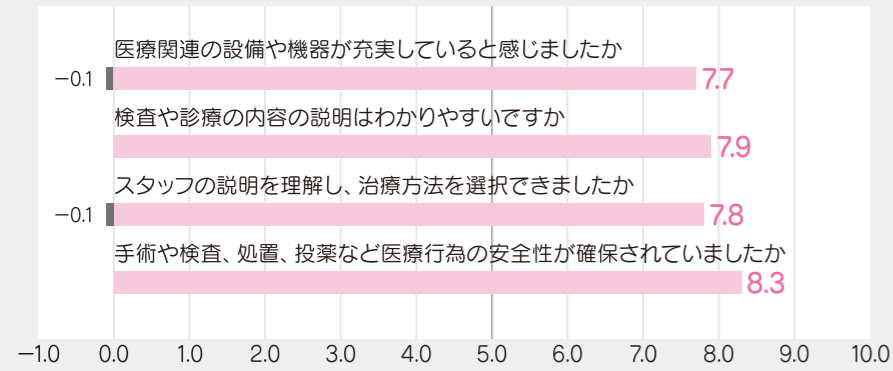
2 職員の対応について



職員の対応については、とても高い評価をいただきました。

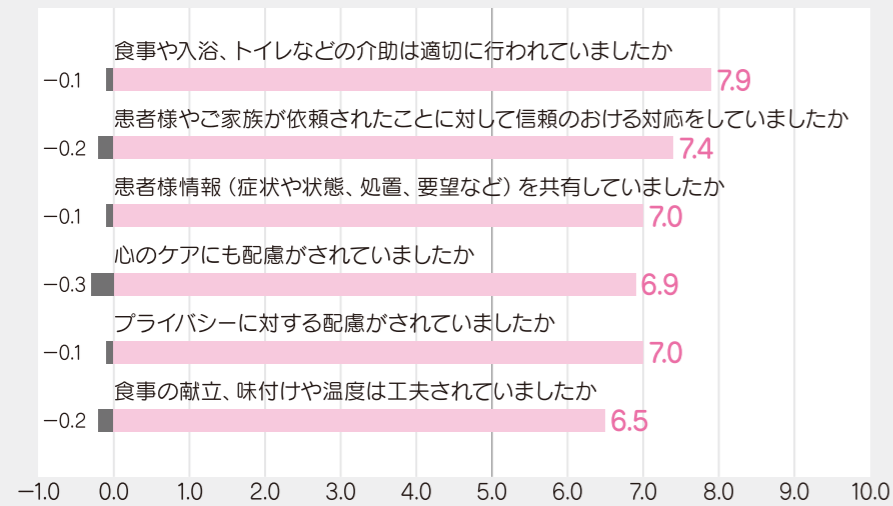
患者様と最も長い時間寄り添う看護師は、常に余裕を持って対応ができるよう今後も努力いたします。

3 医療について



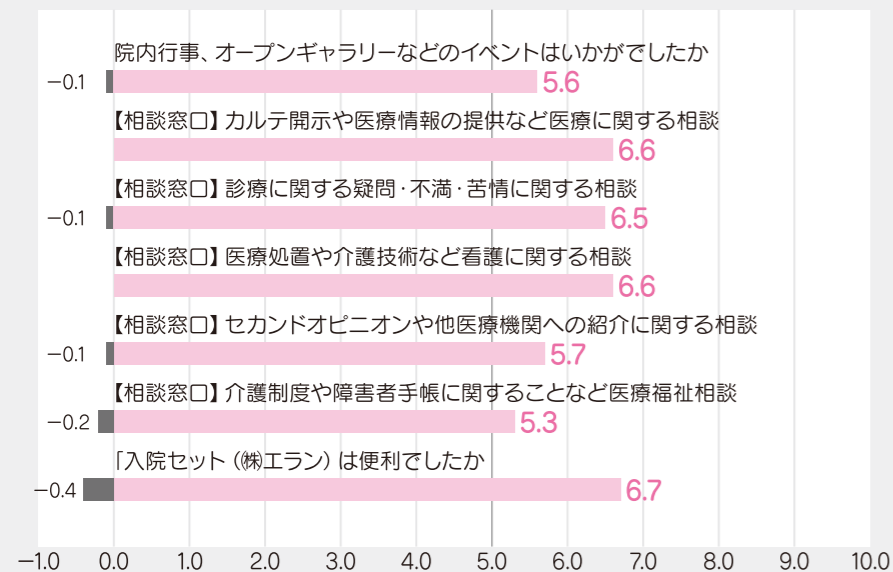
治療や検査の大切なお話は、何度もお時間をかけてわかりやすくご説明させていただきます。十分にご理解いただいてから治療や検査を実施いたしますので、ご不明なこと、不安なことがありましたら、職員におたずねください。

4 看護・ケアについて



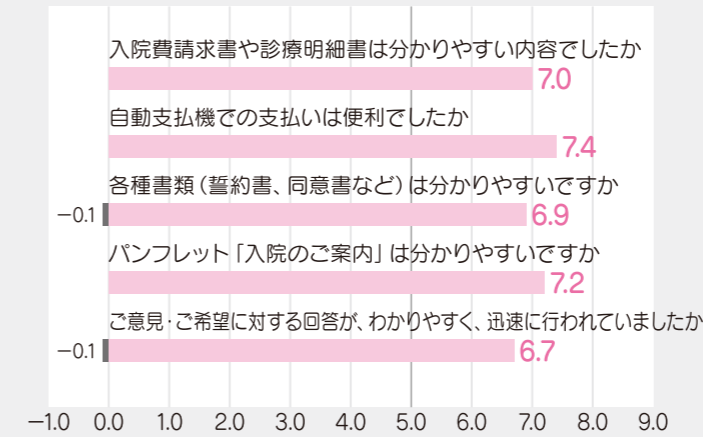
看護行為は手際よく丁寧に行われているとご評価をいただきました。ただ、職員間の連絡や連携が不足しているとご意見をいただきましたので、連絡体制の強化を徹底して行います。

5 サービスについて

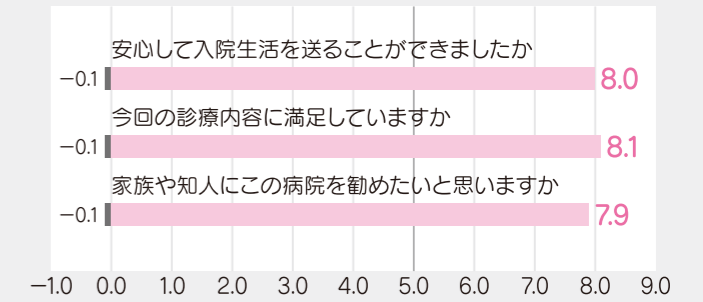


入院セット（病衣、タオル）については、業者と相談し、内容の見直しを行っています。患者様のニーズの多様化に合わせ、患者様に寄り添ったサービスの提供や質の向上を目指した取り組みを行っていきます。

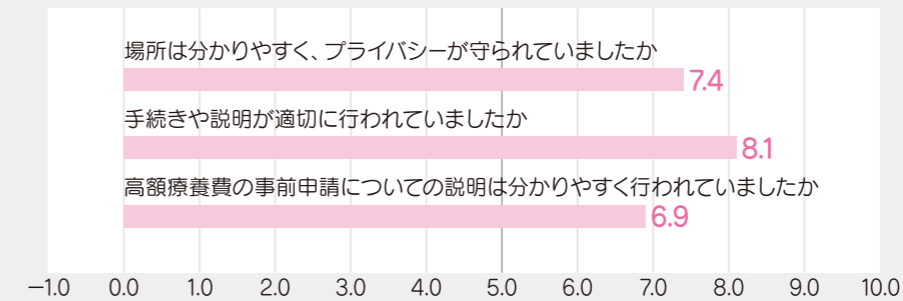
6 その他



7 入院生活全体

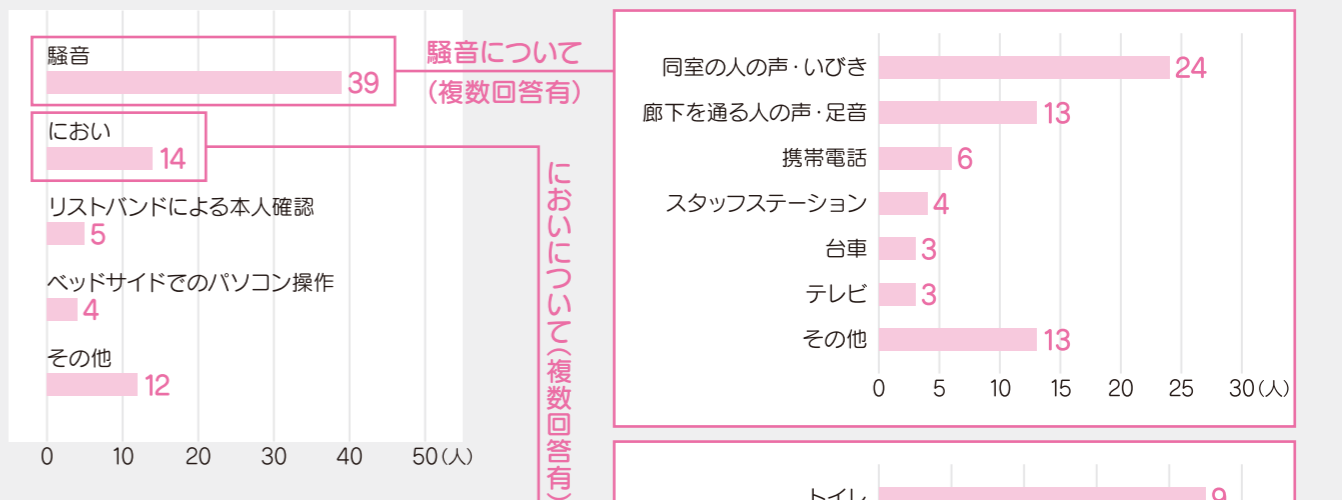


8 入退院センターについて



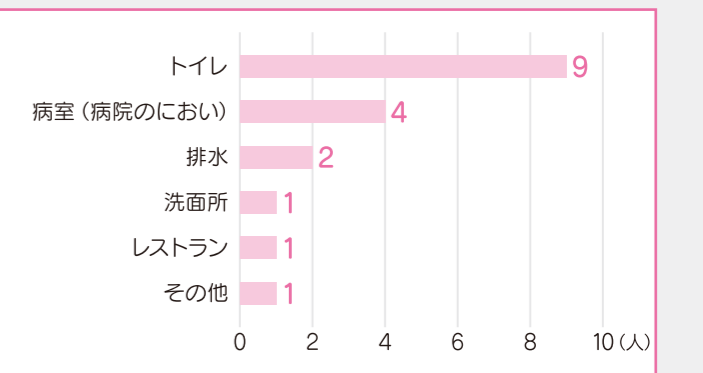
昨年8月から予定入院の方だけでなく緊急入院の方の手続きも行っています。患者様の入院に対する不安を少しでも軽減できるように心のこもった対応に努めています。

9 入院生活で気になること

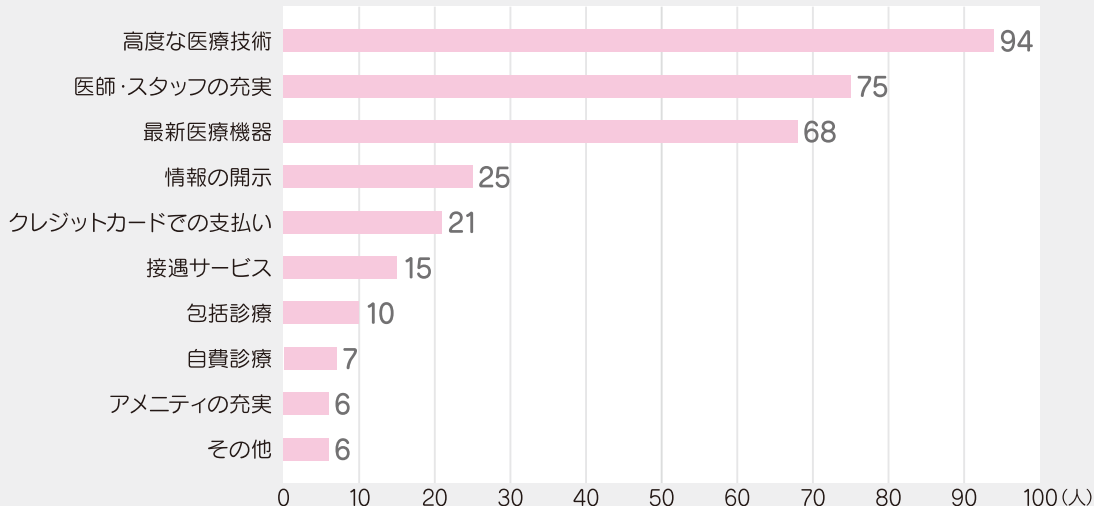


患者様同士の配慮やマナーに関するご意見が近年増えています。皆様が気持ちよく入院生活が送れるように入院されている方へのご協力もお願いしております。

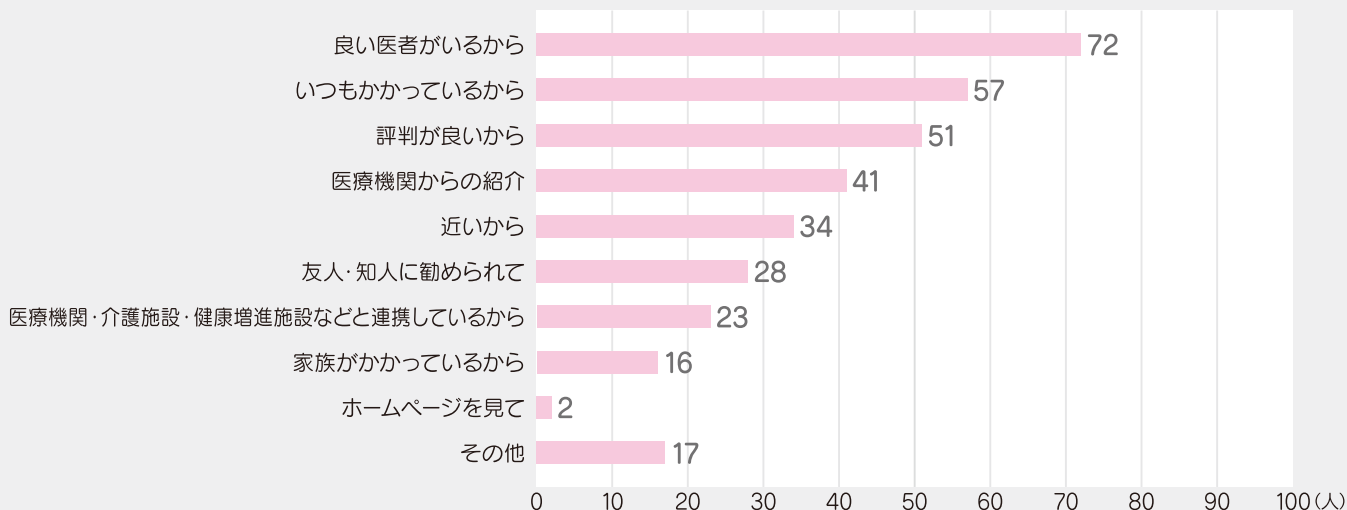
騒音について、その他には冷蔵庫や洗濯機、トイレの音が気になるという意見も寄せられています。



10 これからの病院に求めること



11 当院を選んだ理由



「医師や職員が優しく親切」や「医療機器が充実している」など、ハード、ソフトの両面からお褒めの言葉をいただきました。その他「救急搬送された」「リハビリが充実している」などの理由があります。

結果

89.0点/100点

前回アンケート結果の90.4点に少し及びませんでした。概ねご満足をいただいている結果となりました。

まとめ

私たち、やわたメディカルセンターでは「あなたの健康が私たちの願いです。」の基本理念のもと、患者様の立場に立ち、さらに満足度の高いサービスを提供したいと考えています。今回のアンケートでは、良い評価をいただいた反面、様々なご意見やご要望もいただきました。この結果を受け、至らなかつた点は改善し、良い評価をいただいた点に関しても、患者様のご希望を超えるサービスを目指し、日々取り組んでまいります。皆様から評価をいただくことは、自分たちのサービスを客観的に見つめるための貴重な機会となりますので、今後とも忌憚のないご意見・ご要望をお寄せください。